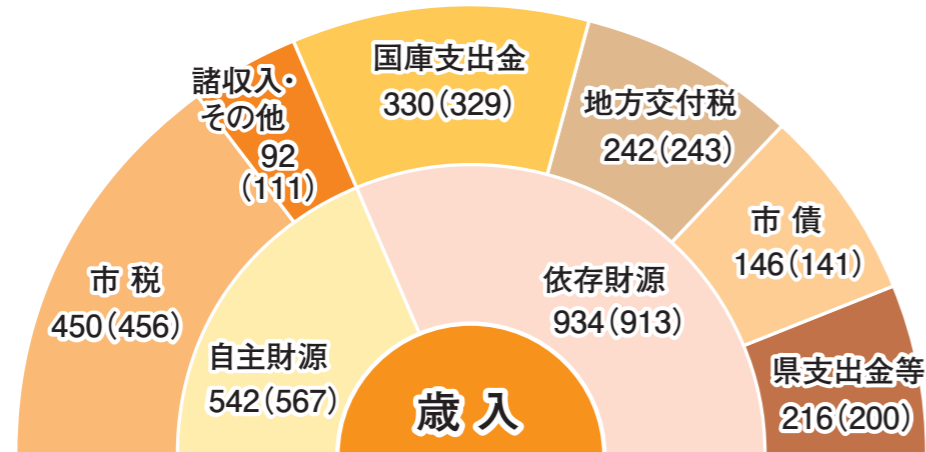
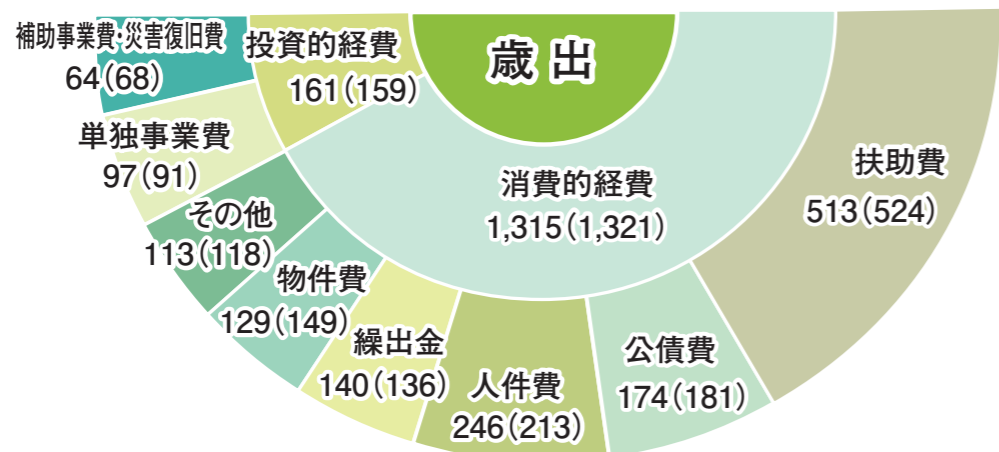


令和2年度一般会計予算



総額1,476億円(1,480億円)



※数字は金額(億円)、()は令和元年度当初予算金額

- 消費的経費**
- 扶助費…生活保護費や児童手当、障害者自立支援給付費など社会福祉に必要な経費
 - 人件費…職員の給料・手当、議員報酬などの経費
 - 公債費…市債(借入金)の元利償還金等
 - 繰出金…国民健康保険事業などの特別会計に支出する経費
 - 物件費…備品の購入費や光熱水費、郵送料、委託料、消耗品などの経費
 - その他…学校等の修繕費や公益団体などへの補助金等の経費
- 投資的経費**
- 補助事業費…国からの補助金により、道路や学校などの公共施設を整備する経費
 - 災害復旧費…災害を受けた道路・農地などを復旧する経費
 - 単独事業費…国からの補助金によらずに、主に市が単独で道路や学校などの公共施設を整備する経費

- 自主財源**
- 市税…市民税や固定資産税、軽自動車税、法人市民税など
 - 諸収入・その他…市の施設使用料や住民票などの交付手数料、保育料、寄附金などの収入
- 依存財源**
- 国庫支出金…特定の事業に対して国から交付されるもの(定められた事業以外に使うことはできない)
 - 地方交付税…地方財政の均衡と財源の確保を保障するために国が交付するもの(自由に使うことができる)
 - 市債…市の施設や道路などを整備するための借入金
 - 県支出金等…県から交付される補助金や国税から地方に配分される譲与税などの収入

令和2年度の高知市の予算概要について、詳しくは財政課のホームページでもご覧いただけます。



令和2年度 高知市 予算

連携と絆で次代につなぐ「高知市型共生社会」をめざして

令和2年度の予算が決まりました。重点的に取り組む施策の概要とともに、本年度の予算の内容をお知らせします。



令和2年度の予算規模 (単位:億円)

当初予算	令和2年度	令和元年度
一般会計	1,475.56 (1,470.56)	1,480.00
卸売市場事業	6.44	6.84
国民健康保険事業	348.45	352.15
収益事業	204.76	205.18
駐車場事業	4.11	5.84
国民宿舍運営事業	2.82	3.46
産業立地推進事業	3.62	7.42
土地区画整理事業清算金	0.03	0.03
へき地診療所事業	0.65	0.81
農業集落排水事業	3.60	3.14
母子父子寡婦福祉資金貸付事業	2.54	2.11
介護保険事業	319.20	304.58
後期高齢者医療事業	53.83	53.46
計	950.05	945.02
水道事業会計	118.77	122.61
公共下水道事業会計	197.70 (181.61)	182.33
総計	2,742.08 (2,720.99)	2,729.96
重複額※	148.59	148.87
全会計純計	2,593.49 (2,572.40)	2,581.09

※重複額とは、一般会計から特別会計への繰出金など会計相互間での収入支出額のことです。
※()は、満期一括償還および起債借り換えによる影響額を除いた数字です。

一般会計は前年度比0.3%減

高知市型共生社会の実現に向けた取り組みを進める一般会計予算は、前年度より4億円(0.3%)減の1,476億円となっています。

これは、起債の借り換えなどにより公債費が前年度より7億円余り減少したことなどが主な理由です。

また、令和2年度末の市債(借入金)残高は、地方交付税の振り替え措置である臨時財政対策債を除くと1,377億円余りとなり、前年度より12億円余り減少する見込みです。今後投資事業の平準化や先送りに

特別会計は前年度比0.5%増

特別会計予算は、前年度より5億円余り(0.5%)増加しています。

これは、国民健康保険事業において過年度精算に伴う県への納付金の減に伴い会計規模が縮小する一方で、高齢化に伴う給付費の伸びにより介護保険事業の会計規模が増加することなどによるものです。

より市債の発行を抑制するなど、財政の健全性を確保しながら、誰一人取り残さない「高知市型共生社会の実現」に向けた取り組みを着実に進めていきます。